レファレンス協同データベース事業 参加館アンケート集計結果

1. アンケート概要

(1) 目的

参加館のレファレンスサービスの現状、レファレンス協同データベース(以下、「レファ協」)の利用状況等を把握し、今後の事業運営の材料とする。特に、利用の活発でない参加館の現状把握を図る。

(2) 実施方法

a. 対象

レファ協参加館 556 館

*参加館数は平成23年11月28日現在。国立国会図書館は除く。

b. 実施時期

平成 23 年 12 月 7 日 参加館にアンケートを郵送 平成 24 年 1 月 10 日 アンケート提出締切(最終締切:平成 24 年 3 月 9 日)

c. 依頼及び回答方法

関西館長名の依頼文書 (別紙 (案 2)) により依頼。回答については、郵送の他に、ウェブフォーム、電子メール、FAX でも回答可能とした。

d. アンケート項目

別紙参照。

2. 集計結果参照上の注意点

アンケート対象館数について

平成 23 年 11 月 28 日現在のレファ協参加館 556 館 (国立国会図書館は除く) に依頼を行ったところ、1 機関からは分館単位で回答をいただいたため*、集計ではアンケート対象館を 557 館とみなしている。

*レファ協は全館、分館単位いずれでも参加が可能。

回答館の館種

| 公共(都道府県・政令指定市) | | 73 |
|----------------|----|-----|
| 公共(市町村) | | 210 |
| 大学 | | 122 |
| 専門・その他 | | 32 |
| NDL支部 | | 7 |
| | 스타 | 444 |

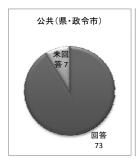
合計 444



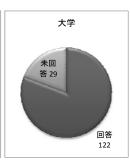
回答率

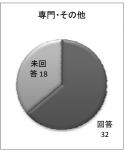
| | 公共(都道府県· 政令指定市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・ その他 | NDL支部 | 全体 |
|-----|--------------------|-------------|-----|------------|-------|-----|
| 対象館 | 80 | 266 | 151 | 50 | 10 | 557 |
| 回答 | 73 | 210 | 122 | 32 | 7 | 444 |
| 未回答 | 7 | 56 | 29 | 18 | 3 | 113 |
| 回答率 | 91% | 79% | 81% | 64% | 70% | 80% |







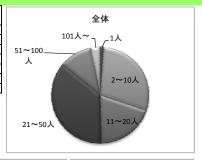


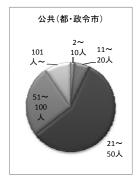


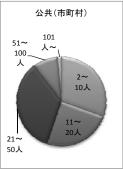


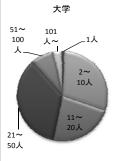
職員数 合計[名]

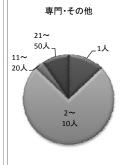
| | 公共(都道府県· 政令指定市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・その 他 | NDL支部 | 合計 |
|---------|--------------------|-------------|-----|------------|-------|-----|
| 1人 | 0 | 0 | 1 | 4 | 0 | 5 |
| 2~10人 | 1 | 64 | 36 | 23 | 5 | 129 |
| 11~20人 | 4 | 52 | 28 | 1 | 1 | 86 |
| 21~50人 | 42 | 72 | 43 | 3 | 1 | 161 |
| 51~100人 | 19 | 19 | 10 | 0 | 0 | 48 |
| 101人~ | 7 | 3 | 4 | 0 | 0 | 14 |
| 合言 | 73 | 210 | 122 | 31 | 7 | 443 |

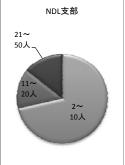








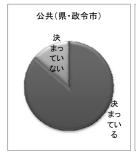


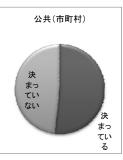


(1)レファ協の担当者は決まっていますか

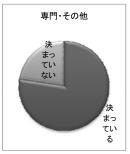
| | 公共(都道府県· 政令指定市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・その他 | NDL支部 | 全体 |
|-----------|--------------------|-------------|-----|--------|-------|-----|
| 1.決まっている | 63 | 108 | 62 | 24 | 4 | 261 |
| 2.決まっていない | 10 | 101 | 60 | 7 | 3 | 181 |
| 合計 | † 73 | 209 | 122 | 31 | 7 | 442 |

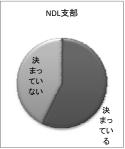










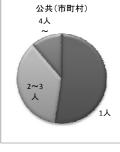


担当者数「名]

| | 公共(都道府県・ 政令指定市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・その 他 | NDL支部 | 合計 |
|------|--------------------|-------------|----|------------|-------|-----|
| 1人 | 27 | 56 | 31 | 16 | 3 | 133 |
| 2~3人 | 23 | 39 | 21 | 6 | 1 | 90 |
| 4人~ | 13 | 12 | 10 | 2 | 0 | 37 |
| 合計 | 63 | 107 | 62 | 24 | 4 | 260 |









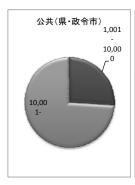


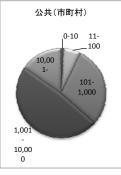


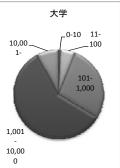
(2)平成22年度のレファレンス受付件数[件]

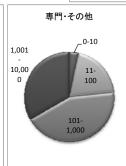
| <u>に 1 次に 十及の レンプレンハ 文 </u> | | | | | | |
|---|--------------------|-------------|-----|------------|-------|-----|
| | 公共(都道府県・ 政令指定市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・その 他 | NDL支部 | 合計 |
| 0~10件 | 0 | 2 | 1 | 1 | 1 | 5 |
| 11~100件 | 0 | 12 | 6 | 6 | 0 | 24 |
| 101件~1,000件 | 0 | 58 | 32 | 13 | 3 | 106 |
| 1,001件~10,000件 | 19 | 95 | 68 | 10 | 3 | 195 |
| 10,001件以上 | 54 | 30 | 9 | 0 | 0 | 93 |
| 合計 | 73 | 197 | 116 | 30 | 7 | 423 |

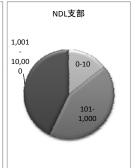












受付件数のカウントの基準

| 公共(都道府県・政令指定市) | |
|------------------|---|
| 内容による基準 | 軽微なもの、利用案内、視聴覚のレファレンスは含まない。 |
| 内容による基準 | 利用案内、フロア案内、機器の操作案内等は含まない。 |
| 内容による基準 | 利用案内、所蔵調査、参考調査 |
| 内容による基準 | 調査区分は、所蔵調査、事実調査、文献調査の3区分。 |
| 内容による基準 | <u> クイックレファレンス・所蔵調査・読書資料の紹介に加え利用案内を含んだ件数を計上している。</u> |
| 内容による基準 | 所蔵調査、書誌的事項調査、資料案内、事実事項調査、利用案内、電話による左記事項含む。 |
| 内容による基準 | 所蔵機関調査·事実調査・読書案内(資料案内)・参考図書・機関の依頼 |
| 内容による基準 | 事項の調査(I項目につき1件)・所蔵の調査(1冊につき1件)を受けるごとに各計数器を押してカウントしています。 |
| 内容による基準 | 調査依頼事項の件数 |
| 方法等による基準 | 口頭、電話 |
| 方法等による基準 | 書庫出納、参考口頭、参考電話、参考文書・メール |
| 方法等による基準 | 利用案内など参考窓口で対応するすべてをカウントしている |
| 方法等による基準 | 県内読書施設、高等学校からの協力レファレンスを含む |
| 内容による基準/方法等による基準 | 県内図書館から申し込まれた相互貸借の所蔵調査件数を含む。 |
| 内容による基準/方法等による基準 | レファレンス担当カウンターで受付した件数のみカウント。一般・児童カウンターで受付したものは、平成23年9月よりカウント開始。 (件数に含まないもの…資料所在問い合わせ、図書館利用方法問い合わせ) |
| 内容による基準/方法等による基準 | 口頭・電話・文書・FAX・E-mailによるレファレンスと、口頭・電話によるクイックレファレンス(カウンターで毎日記録)の集計による。 館内利用の案内から、所蔵調査、所蔵機関調査、文献紹介まで幅広くとらえてカウントしている。 |
| 内容による基準/方法等による基準 | 電話、口頭、郵送、インターネット様々な手段でのレファレンス、所蔵調査等全てカウント |
| その他 | ほぼすべて |
| その他 | 別に定める基準による。 |
| その他 | 件数は当館業務概要(平成22年度)による |

| 公共(市町村) | |
|--------------------------------------|--|
| 内容による基準 | [[13館] 軽微なものは除く |
| 内容による基準 | [5館] 所蔵調査は除く |
| 内容による基準 | [2館] クイックレファレンス・所蔵調査は除く |
| 内容による基準 | 「10館」 クイックレファレンス・MRM記載音を読書資料の紹介を除く |
| 内容による基準 | 簡易なものも含む。 |
| 内容による基準 | 所蔵調査のような簡易なレファレンスも含む。 |
| | |
| 内容による基準 | 館内の利用案内も含む |
| 内容による基準 | 資料の所在確認等、軽微な質問もカウントしている Table 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 |
| 内容による基準 | [3館] クイックレファレンス・所蔵調査を含む。 |
| 内容による基準 | クイックレファレンス以外のレファレンスも含む |
| 内容による基準 | レファレンス(時間のかかったもの、郷土に関する質問)と、書架案内その他(検索等で容易に資料提供できたもの)をカウントし、 |
| | 利用案内等はカウントしない。 |
| 内容による基準 | 所蔵調査、参考調査 |
| 内容による基準 | 所蔵レファレンス、郷土史等 |
| 内容による基準 | 利用案内、所蔵調査、事項調査 |
| 内容による基準 | 所蔵調査、事項調査、文献紹介など |
| 内容による基準 | 文献調査、書誌調査、所蔵調査、その他 |
| 内容による基準 | 次の3つ内容に分けてカウントしている。(1)所蔵調査 (2)文献調査 (3)事実調査 |
| 内容による基準 | 利用案内、所在調査、事実調査、文献調査 |
| 内容による基準 | クイックレファレンス、所蔵調査をカウントしている。 |
| 内容による基準 | クイックレファレンス、レファレンス、利用案内 |
| 内容による基準 | 書名が特定されている本の所蔵調査を含め原則すべての相談を対象としている。 |
| 内容による基準 | 参考資料などを使って調査したもの。 |
| 内容による基準 | 今後類似のレファレンスがあった際に参考となるような事例 |
| 方法等による基準 | [5館] レファレンス記録票に記入したもの |
| 方法等による基準 | レファレンス記録票に記入された件数とレファレンスを経た館内閲覧申込表の件数を合計する。(レファレンス記録票との重複件数は除外する。) |
| 方法等による基準 | 口頭、電話、文書 |
| 方法等による基準 | 宮口(口頭)・電話・文書・Eメールで受付したレファレンスをカウントしている |
| 方法等による基準 | 窓口での予約冊数 |
| 方法等による基準 | カウンター及び電話で受け付けたものをカウントしている。 |
| 方法等による基準 | レファレンスカウンターでの受付件数のみでその他のカウンターは含まない |
| 方法等による基準 | 中央図書館参考資料室で受付けた件数のみをカウント |
| 方法等による基準 | 参考調査室で受付けたもののみを対象としている。 |
| 方法等による基準 | 力ウンターや館内での問い合わせ及び電話での問い合わせも含む |
| 方法等による基準 | 日計表に記載された件数とメールレファレンスの件数の合計 |
| 方法等による基準 | 日誌から数を拾っている。 |
| 方法等による基準 | 受付け方法に関わらず、受付した総件数をカウントする。 |
| 内容による基準/方法等による基準 内容による基準/方法等による基準 | <u>調査研究室、成人カウンター、児童カウンターでの読書案内とレファレンスの合計</u> レファレンス記録票に記録した、調査、読書案内の件数。 |
| 内容による基準/方法等による基準 | レンプレンへ記述表に記述した。両具、配置米内ツ/丁政の 文書によるレファレンス、記録に残しておくべきもののみ件数を数えています。 |
| | 自館及び相互貸借にて、資料検索による資料提供で解決したものは含みません。日数を要し、他機関照会及び資料の内容を確認 |
| 内容による基準/方法等による基準 | して提供したもの等カウントしています。 |
| 内容による基準/方法等による基準 | クイックレファレンス。自館OPACで検索可能な資料の県内所蔵調査、〇年生向きの本などの読書案内、及び分館受付分を除く |
| 内容による基準/方法等による基準 | ・資料の所在・内容問い合わせなど、資料に関わる質問全般をカウント ・書庫等からの出納作業 |
| 内容による基準/方法等による基準 | 参考図書室カウンター・電話で受付けたものタイトル検索やフロアワーク対応の軽易なものは含めない |
| その他 | 別に定める基準による。 |
| その他 | [3館] 件数をカウントしていない |
| | • |

| 大学 | |
|---------|--|
| 内容による基準 | [2館] 軽微なものは除く |
| 内容による基準 | 所蔵調査の件数はカウントしていません |
| 内容による基準 | クイックレファレンスのみ。 |
| 内容による基準 | クイックレファレンス・所蔵調査を含む。 |
| 内容による基準 | 利用指導や所蔵調査を含める。 |
| 内容による基準 | 他大学図書館からの所蔵調査依頼件数と、他大学図書館への所蔵調査依頼件数の合計を受付件数としている。 |
| 内容による基準 | 文献所在調査、事項調査、利用指導、その他 |
| 内容による基準 | 文献所蔵調査、事項調査、利用案内、情報検索等 |
| 内容による基準 | 館内設備の場所、パソコンやプリンタのトラブルなどスタッフへ直接質問があったものは全てカウントしています。(ただしカウント漏れもあり完全に正確な数字ではありません。) |
| 内容による基準 | 文献所在調査・事項調査・利用指導の統計 |
| 内容による基準 | 文献所在調査,事項調査.利用指導,その他 |
| 内容による基準 | 文献所蔵調査、事項調査、利用指導、その他 |
| 内容による基準 | 他機関へ調査依頼、文献調査、事項調査、利用指導、代行検索 |
| 内容による基準 | 回答する為にOPACやCinii、書籍等ツールを使用した時を基準としている。 |
| 内容による基準 | 文献所在、事項調査、文面レファレンスの合計件数 |

| 内容による基準 | 所在調査、事項調査、利用案内、その他、文献検索相談の件数を合わせたもの。 |
|------------------|---|
| 内容による基準 | 所任調査、争項調査、利用条内、その他、文献検系化談の件数を占わせたもの。 所蔵調査/事項調査/利用指導 |
| 内谷による基準 | |
| 内容による基準 | |
| | は別に受付を行い、記録している。 |
| 方法等による基準 | 当館から他機関への依頼も含む |
| 方法等による基準 | 書面、メール等で受付したもののみ。貸出カウンターでのクイックレファレンスは含まない。 |
| 方法等による基準 | 中央図書館参考調査カウンターでの受付件数 |
| 方法等による基準 | 申込書の提出による |
| 方法等による基準 | レファレンスカウンターにて質問があった件数、および、電話やメールでの問い合わせの件数 |
| 方法等による基準 | 開館日誌の記録 |
| 内容による基準/方法等による基準 | 調査に相当時間を要したレファレンス事例で、書面にて回答記録を残しているもの |
| 内容による基準/方法等による基準 | 同じ人でも質問項目が異なればカウントする。ILL担当分の所蔵調査の件数を含む。 |
| その他 | [6館] 概数 <内訳> ・概数 ・すべてのレファレンスの記録はしていないため、概数である ・一定期間の調査をもとに年間の数値を割り出した件数。 ・参考調査カウンターで受けた業務を1ヶ月間記録し12倍した数値 ・ILL依頼件数に所蔵調査が比例していることから、ILL依頼件数を基に按分している。 ・書架案内などのクイックレファレンスは業務日報により(全て記入出来ていないので、業務状況記載などから判断。) |
| その他 | [2館] 件数をカウントしていない |
| その他 | 日本図書館協会調査の基準と同様 |
| その他 | 学術情報基盤実態調査(文部科学省) |
| その他 | (簡単な館内案内等、初年次導入教育的なレファレンスには常時対応していることを踏まえ)学生数、教職員数と開館日数、開館総時間等を踏まえたカウント基準を試行検討中。 |

専門・その他

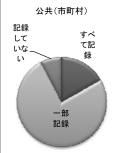
| サロ しいじ | |
|----------|---|
| 内容による基準 | [3館] クイックレファレンスを除く |
| | 当館はクイックレファレンス・所蔵調査の件数は記録していません。記録したい事例、難解だった事例などを中心にレファレンスを受けた担当者の判断にまかせています。 |
| 内容による基準 | 図書館カウンターへおたずねのあった館のご利用案内を含め、専門的な資料に関するものまで、すべてカウント |
| 内容による基準 | ①利用案内 ②所蔵・所在調査 |
| 内容による基準 | 当館所蔵の有無および当館企画展の図録の有無(図録を発行しない企画展も多いので問い合わせも多い)に関する質問はカウントしない。 |
| 方法等による基準 | 窓口及び電話受付 |
| 方法等による基準 | カウンター・電話での所蔵調査・レファレンスの件数を記録するとともに、内容をレファレンス受付票に記入。以上をカウント。 |
| その他 | レファレンス件数を記録していません。 |

(3)平成22年度に受け付けたレファレンスサービスの内容をなんらかのかたちで記録していますか

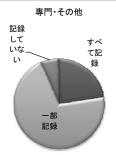
| | 公共(都道府県・ 政令指定市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・その 他 | NDL支部 | 全体 |
|-------------|--------------------|-------------|-----|------------|-------|-----|
| 1.すべて記録している | 12 | 35 | 24 | 7 | 2 | 80 |
| 2.一部を記録している | 61 | 158 | 71 | 22 | 4 | 316 |
| 3.記録していない | 0 | 16 | 27 | 2 | 1 | 46 |
| 合計 | 73 | 209 | 122 | 31 | 7 | 442 |









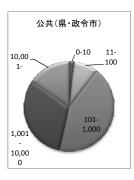


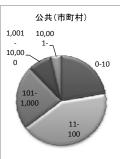


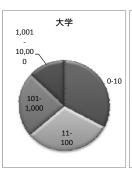
記録件数

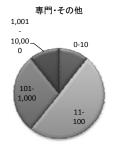
| | 公共(都道府県· 政令指定市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・その他 | NDL支部 | 合計 |
|----------------|--------------------|-------------|-----|--------|-------|-----|
| 0~10件 | 1 | 42 | 38 | 3 | 3 | 87 |
| 11~100件 | 5 | 79 | 36 | 14 | 2 | 136 |
| 101件~1,000件 | 25 | 43 | 27 | 8 | 1 | 104 |
| 1,001件~10,000件 | 18 | 16 | 15 | 3 | 1 | 53 |
| 10,001件以上 | 9 | 7 | 0 | 0 | 0 | 16 |
| 同效数 | 58 | 197 | 116 | 28 | 7 | 306 |

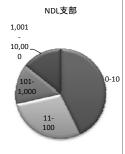






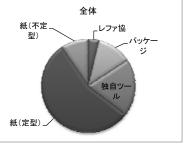


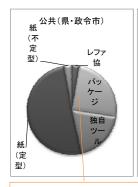


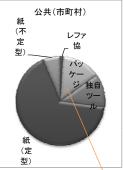


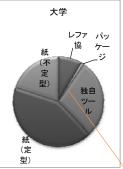
(4)平成22年度のレファレンスサービスをどのような方法で記録していますか

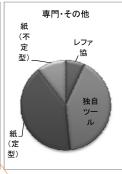
| | 公共(都道府県・ 政令指定市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・その他 | NDL支部 | 全体 |
|---|--------------------|-------------|----|--------|-------|-----|
| 1.レファレンス協同データベースに直接記録している | 2 | 2 | 8 | 2 | 1 | 15 |
| 2.自館の図書館パッケージシステムに記録している | 18 | 27 | 1 | 0 | 1 | 47 |
| 3.自館独自開発のシステムやExcelなどの ツールを使って記録している | 14 | 23 | 27 | 12 | 2 | 78 |
| 4.紙で記録しており、決まった様式や記録 票がある | 37 | 128 | 40 | 12 | 1 | 218 |
| 5.紙で記録しており、形式は決まっていな | 2 | 12 | 19 | 3 | 1 | 37 |
| 回答数 | 73 | 192 | 95 | 29 | 6 | 395 |













IBM CLIS/400 -- 1館 NEC LiCS-exp -- 1館 NEC LICS-Web II -- 3館 NEC LICS-Web II -- 3館 NTTデータ九州 NALIS -- 6館 NTTデータ九州 NALIS Type PS Version3.1 -- 1館

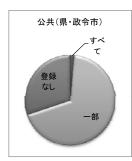
インフォコム (株) infoLib -- 1館 富士通 iLisfiera -- 1館 富士通 レファレンスシステム -- 1館 Eレファレンス・システム -- 1館 IBM CLIS/400 -- 4館
NEC LiCS-LIVRE -- 2館
NEC LiCS-Web II -- 2館
NTTデータ九州 NALIS -- 1館
京セラ丸善 ELCIELO -- 5館
三菱 MELIL/CS -- 1館
日立 LOOKS/21P -- 2館
富士通 iLis -- 1館
富士通 iLiswing21/We -- 2館
富士通 iLiswing21/We -- 2館
富士通 iLiswingux+ -- 1館
eレファレンス -- 1館
Ruby図書館情報システム -- 1館
レファレンス管理業務 -- 1館

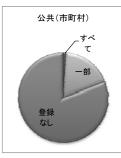
NTTデータ九州 NALIS -- 1館

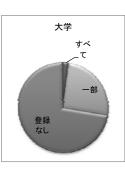
(5)平成22年度分の記録をレファ協にも登録していますか

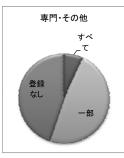
| | 公共(都道府県· 政令指定市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・その 他 | NDL支部 | 全体 |
|-------------|--------------------|-------------|----|------------|-------|-----|
| 1.すべて登録している | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 8 |
| 2.一部を登録している | 50 | 35 | 24 | 14 | 1 | 124 |
| 3.登録していない | 22 | 156 | 68 | 13 | 4 | 263 |
| | | 193 | 94 | 29 | 6 | 395 |









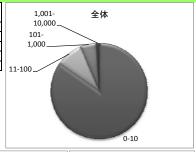


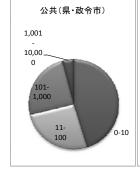


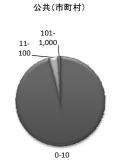
登録件数

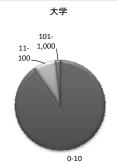
| | 公共(都道府県・ 政令指定市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・その 他 | NDL支部 | 合計 |
|----------------|--------------------|-------------|-----|------------|-------|-----|
| 0~10件 | 33 | 194 | 104 | 24 | 7 | 362 |
| 11~100件 | 19 | 6 | 9 | 4 | 0 | 38 |
| 101件~1,000件 | 18 | 2 | 2 | 1 | 0 | 23 |
| 1,001件~10,000件 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 4 |
| 合計 | 73 | 202 | 115 | 30 | 7 | 427 |

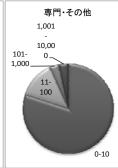
*「1.すべて登録している」と回答した館の値は『(3)記録件数』。「3.登録していない」と回答した館の値は『0』。 *(3)で「記録していない」と回答した館の値は『0』。













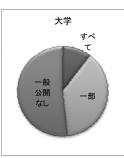
(6)平成22年度にレファ協に登録したデータを「一般公開」していますか

| | 公共(都道府県· 政令指定市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・その 他 | NDL支部 | 全体 |
|--------------------|--------------------|-------------|----|------------|-------|-----|
| 1.すべて「一般公開」している | 24 | 20 | 3 | 7 | 1 | 55 |
| 2.一部を「一般公開」している | 22 | 6 | 11 | 6 | 0 | 45 |
| 3.「一般公開」しているデータはない | 7 | 24 | 15 | 6 | 1 | 53 |
| 合計 | 53 | 50 | 29 | 19 | 2 | 153 |









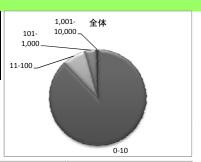


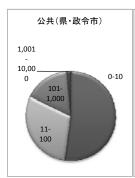


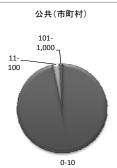
一般公開件数

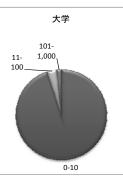
| | 公共(都道府県・ 政令指定市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・その他 | NDL支部 | 合計 |
|----------------|--------------------|-------------|-----|--------|-------|-----|
| 0~10件 | 38 | 201 | 112 | 27 | 7 | 385 |
| 11~100件 | 22 | 5 | 4 | 3 | 0 | 34 |
| 101件~1,000件 | 12 | 2 | 2 | 1 | 0 | 17 |
| 1,001件~10,000件 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| 수함 | 73 | 208 | 118 | 32 | 7 | 438 |

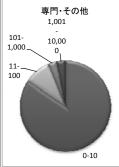
*「1.すべて「一般公開」している」と回答した館の値は『(5)登録件数』。 「3.「一般公開」しているデータはない」と回答した館の値は『0』。 *(3)で「記録していない」と回答した館、(5)で「登録していない」と回答した館の値は『0』。













(7)今後、現在「自館のみ参照」「参加館公開」になっている登録データを「一般公開」する予定(可能性)がありますか

| | 公共(都追府県・ 政令指定市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・その | NDL支部 | 全体 |
|---------|--------------------|-------------|----|-------|-------|-----|
| 1.ある | 13 | 3 | 6 | 4 | 0 | 26 |
| 2.ない | 7 | 10 | 7 | 3 | 0 | 27 |
| 3.わからない | 11 | 24 | 16 | 6 | 1 | 58 |
| 合計 | 31 | 37 | 29 | 13 | 1 | 111 |













* 「合計」は、「公開予定件数」を回答した館の「公開予定数の合計」

(8)現在「自館のみ参照」「参加館公開」になっている登録データを「一般公開」する際の基準(または「一般公開」しない基準)を教えてください

公共(都道府県・政令指定市)

| [4館] 「レファレンス協同データベース事業データ作成・公開に関するガイドライン」に基づく |
|--|
| 依頼者を特定できる恐れのある事例や、個人情報に係る事例の登録データは、一般公開しない。 |
| 入力が途中のものは「自館のみ参照」としておき、入力がすみしだい、一般公開としている。ただし個人が特定できそうな事案は「自館のみ公開」としている。 |
| 質問者が特定されるような内容の場合は参加館公開とする。 |
| 特定の個人からの質問であることがわかるデータ、質問者からレファレンス協同データベースには登録しないでほしいと言われた データは一般公開していません。 |
| 個人のプライバシーの尊重と質問者の特定につながらないことを前提とし、回答と回答プロセスを再度点検して表記に誤りがないことが確認できたものを一般公開とする。 |
| 回答までに時間を費やしたレファレンスで、他の図書館職員や利用者にも参考になると思われる事例。 |
| 他に類似の事例データがなく他館の参考になると考えられる場合は公開する。追加の調査が必要だと考えられる事例や文章表現に課題があると考えられる事例は一般公開しない。 |
| 「質問が一般的で問い合わせが他にもありそうなもの」「調査に時間がかかり簡単には回答ができなかったもの」を一般公開の基準にしている |
| 郷土関係を公開する予定 |
| 当館では過去に刊行したレファレンス事例集から、郷土に関するものについて、索引として活用するために質問部分のみを「自館のみ参照」としてデータ登録を行いました。これらについては、再調査の必要もあるため、類似の事例があった場合などに再調査を行い、「一般公開」にしていく方針です。 |
| 一般公開するほどの内容ではないが、自館業務の参考として登録しておくことが有益と考えられるもの。 |
| 職員が重要と判断した事例について再度内容を精査し、補職者の決裁後公開する。 |
| |

| 内容から | 図書館の質問回答サービスの特徴・性質が明確なもの |
|------|--|
| 内容から | 未解決のものは一般公開しない。 |
| 内容から | 解決していること、事例の内容確認ができていること |
| 内容から | 未解決案件及び、回答プロセスが明瞭でないものは一般公開としていません。 |
| 内容から | 明文化された基準はないが、レファレンス協同データベースに既存の類似事例がある場合、未解決事例や回答の典拠が不明確な場合、個人情報に関する事例などは一般公開していない。 |
| 内容から | 調査が十分でないが参加館に情報提供したい事例や、未解決だが参加館からコメントをもらいたい事例など、「一般公開」には適さないと判断したものを「参加館公開」としています。 |
| 内容から | 本館独自の公開可否の観点を満たしていること。 ①調査は典拠資料2つ以上に基づいた回答を導き出しているか。かいけつしているか。 ②事実として正しいか。専門家がみてどうか。子孫等関係者の立場を考慮したか。 ③事典等、市町村史等の基本資料で調査しているか。 |
| 内容から | 過去の事例の場合、現在でも内容が適切であるかどうか。 |
| 内容から | 特にないが、順次再調査し精度をあげて公開していく予定。 |
| その他 | 一定量登録するごとに登録データをプリントアウトし、利用サービスチームで回覧、妥当と思う公開レベルを多数決で決定します。 (基準は別紙参照(「レファレンス協同データベース事業データ作成・公開に関するガイドライン」をベースに作成)) |
| その他 | 試行中であるが、館内で毎月実施するレファレンス批評会において、「自館のみ参照」事例を批評しあった結果を反映した内容に修正して公開。 |
| その他 | 原則的に一般公開しているが、他機関に問い合わせた情報(一般公開すると問い合わせ先の機関に迷惑がかかるかもしれない) の場合等を「参加館公開」で登録している。 |
| その他 | 一般公開するしないは検討中のため、基準はありません。 |
| その他 | 検討中 |
| その他 | [5館] 基準はない |
| | |

公共(市町村)

| 公共(中町作) | |
|-------------|---|
| プライバシー | 個人情報を含む事例、公開することでブライバシーの侵害になると考えられる事例は、一般公開していません。 |
| プライバシー | 個人情報に館することは「一般公開」しない。 |
| プライバシー/内容から | 個人情報に関わるデータ。未解決データ。 |
| 内容から | 未解決、レファレンス協同データベース既登録事例、軽易な事例などは記録者の判断により、一般公開していない。 |
| 内容から | 郷土に関するものは、できれば一般公開したい。 |
| 内容から | 郷土に関する事例は公開する。 |
| 内容から | 郷土に関連するレファレンス。現在レファ協に類似のレファレンスがない。 |
| 内容から | 回答の根拠が確かであること |
| 内容から | 回答資料や方法を紹介できるもの。回答に結びついているもの。特に特異な資料を使ったり、特異な方法~回答を得た場合など。 |
| 内容から | 市町村レベルの小さなレファレンスが多い為(一般公開しない) |
| 内容から | 特になし。(他館の方々に参考になるものが少ないと思われるので) |
| 内容から | 取り急ぎ入力したデータがほとんどで、入力事項を精査していないため一般公開することをためらっている。この作業に費やす時間を捻出できていない。 |
| 内容から | 内容の確認が必要 |
| 内容から | 登録データの内容の確認 |
| その他 | 公開レベルの判断のためのマニュアルを基に、職員にて一般、参加館、自館のどれにするか回覧し、多数決により決定しています。 |
| その他 | 作成中のものは「自館のみ参照」、完成後起案をあげて「一般公開」とする。基本的に登録したものは全て「一般公開」とする予定。 |
| その他 | 当館で一般公開しているデータをレファレンス協同データベースの形式に整えて公開している。 |
| その他 | 登録データの公開には、館内での承認(決裁)を得る必要があるため(一般公開はしていない) |
| その他 | まだ基準は未決定。 |
| | |

大学

| ガイドライン | レファレンス協同データベースデータ公開に関するガイドラインの公開基準により、担当者内で協議する。 |
|-------------|---|
| プライバシー/内容から | 個人のプライバシーに関わるもの、質問者の特定につながるもの。自館所蔵資料の単純な所蔵調査などは一般公開しない。 |
| プライバシー/内容から | ・質問者個人が特定される可能性があるものは一般公開しない(特定要素を削除する等の加工を施した場合は一般公開の場合あり)。 ・事例として不完全なものは一般公開しない。 |
| プライバシー/内容から | ・自館のみ参照: 貴重書のように学外に提供できないもの、個人情報が含まれるもの・参加館公開: 回答内容に見直しを必要とするもの(webリンク切れで再現できないもの等) |
| 内容から | 調査に時間がかかり、他の館でも有効と思われるものを一般公開している。単に所蔵調査だけのものは一般公開していない。 |
| 内容から | 1.よく聞かれる事例、2.難航した事例、3.情報を共有すべき事例、4.研修・教育用教材として使える事例、5.情報を求めたい事例 |
| 内容から | 参加館公開基準①コメント待ちのもの②特殊な契約DBを使って解決したもの 自館のみ参照基準①自館スタッフの覚書程度のもの②利用者からのフィードバックがなく解決したか不明のもの③回答に使った資料がURLばかりでリンク切れの心配があるもの |
| 内容から | 一般公開しない基準 ①作成されたデータの典拠等が不十分な場合。 ②調査に必要な参考図書等を所蔵していなかった場合。 ③未解決のもの |
| 内容から | 公開基準: 内容が公開に値する場合。 非公開基準: 本学授業にかんする問い合わせ、よくある問い合わせなど、記録として残したい場合。 |
| 内容から | ① 本学のみ該当 ②要内容精査 |
| 内容から | 当館に関連の深い質問(元教員の著作や図書館の蔵書について)に対する回答で、特に利用者の益となるものは「一般公開」事例とする。 |
| 内容から | 回答へのプロセスを提示できるもの。 |
| 内容から | 不特定多数の人々が満足できる程度に調査するには時間がかかりすぎるし、分野の違いから資料の無いものが多いことにより一 般公開に至らない。 |
| 内容から | 内容的に、登録できるほどのレファレンス事例がないため。 |
| 内容から/その他 | 一般公開基準:館長許可が下りた事例 一般公開しない基準:記録入力が完了していない事例 |
| その他 | 現在検討中です。 |
| その他 | [3館] 基準はない |

専門・その他

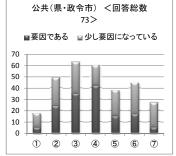
| 専門・その他 | |
|-------------|---|
| プライバシー | 質問者が特定されてしまう情報を含むもの(調査をするにあたって質問者のプライベートな部分が多大なヒントとなり得るもの)は一般公開しない。 |
| プライバシー/内容から | 一般公開しない基準: (1)機関内からの問い合わせに対し、館外非公開の資料で回答した場合 (2)公開することによって特定の人に差障りがある場合 (3)調査が不十分と思われる場合一調査完了の時点で一般公開する |
| 内容から | 当館のレファレンス結果が他館で役に立つと思われる内容を登録している。 |
| 内容から | ・汎用性があり、当館だけでなく、他館の役に立つもの ・自館の資料で回答できたものや他館の資料を紹介できたもの |
| 内容から | 自館構築の独自データベースによって情報提供した以外の事例や館の利用案内などの内容を除く。 |
| 内容から | 所蔵資料には取り扱いに注意が必要な資料も含まれているため、基本的には図書のみで回答できる事例を一般公開している。 |
| 内容から | 図書館職員間で共有したい情報(例:配置情報など)のみ、「自館のみ参照」データとしている。なお、当館では「参加館公開」は使用していない。 |
| 内容から | 事例が特殊である。整理されていない。(ため一般公開していない) |
| 内容から | 現段階では職員が業務の参考に利用するにとどめているため(一般公開していない) |
| その他 | 一般公開については全く検討しておらず、基準も作成しておりません。 |

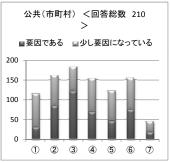
NDL支部

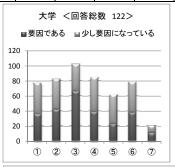
| その他 公開基 | 基準を明確にできていないため暫定的に一般公開していない、というのが現状です。 |
|----------|---|
|----------|---|

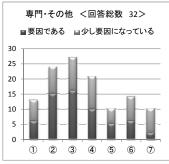
(9) レファ協へのレファレンス事例の登録にあたって、障害(問題)になっているものがあるでしょうか? 登録を妨げている要因について、「要因である」「少し要因である」「要因ではない」のいずれかに〇をつけてください。

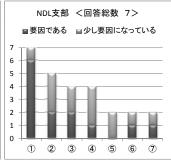
| | 公共(都道 令指) | | 公共(7 | 5町村) | 大 | 学 | 専門∙ | その他 | NDL | 支部 | 全 | |
|---|--------------|--------------------|-----------|--------------------|-----------|--------------------|-----------|--------------------|-----------|--------------------|-----------|--------------------|
| | 要因であ る | 少し要因 になって いる | 要因であ る | 少し要因 になって いる | 要因であ る | 少し要因 になって いる | 要因であ る | 少し要因 になって いる | 要因であ る | 少し要因 になって いる | 要因であ る | 少し要因 になって いる |
| ① 登録するようなレファレンス事例がな | 5 | 13 | 30 | 85 | 36 | 42 | 6 | 7 | 6 | 1 | 83 | 148 |
| ② 担当者(職員)が少ない | 24 | 25 | 84 | 78 | 42 | 41 | 15 | 9 | 2 | 3 | 167 | 156 |
| ③ 担当者(職員)が他の業務で多忙である | 35 | 28 | 121 | 62 | 66 | 36 | 16 | 11 | 2 | 2 | 240 | 139 |
| ④ データの登録に先だち、事例(記録)の 内容を確認することが手間である | 42 | 18 | 68 | 86 | 39 | 46 | 10 | 11 | 1 | 3 | 160 | 164 |
| ⑤ データをレファ協の入力フォーム(形式)にあわせるための作業が負担である | 15 | 23 | 46 | 78 | 23 | 39 | 5 | 5 | 0 | 2 | 89 | 147 |
| ⑥ データベースへの入力作業そのもの が負担である | 17 | 28 | 74 | 81 | 38 | 41 | 6 | 8 | 1 | 1 | 136 | 159 |
| ⑦ レファ協への登録に館内での承認(決裁)を得る必要がある。 | 5 | 22 | 17 | 28 | 11 | 10 | 2 | 8 | 1 | 1 | 36 | 69 |

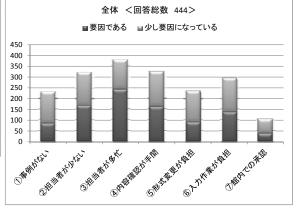












(10)上記(9)で挙げた以外に、登録を妨げている要因があれば記入してください

| 公共(都道府県・政令指定市) | 関連する設問 |
|--|----------------------|
| レファレンス質問として件数は計上しているが、所蔵調査やインターネット等で解決できる質問が多いため登録に至らないのが現状である。 | ①事例がない |
| 重複する事例は登録しないようにしているため。 | ①事例がない |
| 他の業務とかけもちで、レファ協のみの専任の職員がいないため。 | ②担当者が少ない |
| 担当者が変わるなどした際に、引き継ぎが十分なされておらず、協同データベースそのものの動かし方がわからない(大きな要因なので、 一度全体説明をする予定)。 | ②担当者が少ない |
| 窓口が業務委託されており、受付・入力は委託業者が行い、入力内容の確認、及び、公開に関する決裁処理を職員が行う形態で運営しており、調整・確認に時間がかかる点。 | ②担当者が少ない |
| 「個人情報を含むもの」など、内容の選別作業に手間がかかるなかなか記録している余裕がなく、記録する余裕ができたときにはレファレンスの内容を細かいところまで覚えていない、といったこともある。 | ③担当者が多忙 |
| レファレンス記録自体、書きかけ状態のままとなっているものが多い。 | ③担当者が多忙 |
| 過去のレファレンス記録が大量に存在するため、記録の整理やレファレンス事例に登録するための作業をしなければならない。 | ③担当者が多忙 |
| 当館におけるシステムでの事例入力積み残しがあったため、レファ協への事例登録まで手が回っていなかった。 | ③担当者が多忙 |
| 昨年度はシステム更新等があり、登録作業が困難であった。 | ③担当者が多忙 |
| 登録し、Web上に公開されることは、図書館からの情報発信となる。レファレンスの範囲内等の図書館の枠組みだけではすまなくなる。閲覧された方からご指摘をいただくことがあるため、事例の編集時に慎重にならざるを得ない。 | ④内容確認が手間 |
| データを一括送付しているが、文字化けなど送付して一般公開までの再点検が非常に面倒。 | ⑤形式変更が負担 |
| かつては、エクセルファイルに入力していたため、「④ データの登録に先だち、事例(記録)の内容を確認することが手間である」と「⑤ データをレファ協の入力フォーム(形式)にあわせるための作業が負担である」が障害原因になっていたが、「自館のみ参照」でレファ協に直接入力するようになって障害要因が減った。 | ④内容確認が手間 ⑤形式変更が負担 |
| 事例の選択から登録までの一連の流れが、業務として確立していない。早く軌道に乗せたい。 | _ |

| 公共(市町村) | 関連する設問 |
|---|----------|
| 職場の内部異動等で登録していること自体を知らなかった。 | ②担当者が少ない |
| レファレンス内容は地元に関わることが多く、それを登録して良いのか迷うことがある。 | ④内容確認が手間 |
| すでに、利用者向けにホームページで掲載しているので二度手間になる。 | ⑤形式変更が負担 |
| 23年度から図書館システムのバージョンアップにより、レファレンス事例を入力するシステムが出来たので。 | ⑤形式変更が負担 |
| 自館の図書館パッケージシステムへの入力に切替準備中であるため | ⑤形式変更が負担 |
| 紙で記録したファイルが存在するため、過去の記録を確認する際はそちらを参照してしまい、紙に記録した段階でとまってしまう。 | ⑤形式変更が負担 |
| レファ協が用意してくださっている入力用ワークシートを使って職員に入力してもらっていますが、;(セミコロン)で参考資料を区切るなど、いまいちわかりづらいので、直接データベースに入力してもらうか検討中です。 | ⑤形式変更が負担 |
| 入力方法がわかりにくい | ⑤形式変更が負担 |
| 登録方法の詳細がわからないため、活用するところまでおよばない。 | ⑤形式変更が負担 |
| 登録の方法、データの修正や管理の方法などがよく理解できていない。 | ⑤形式変更が負担 |
| 利用者の許諾を得ていない。 | _ |

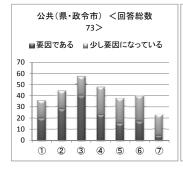
| 館として、レファレンスサービスの重要性が定まっていない。 | _ |
|--|-----------|
| もう少し内部でレファレンス環境が整ってから検討したい。 | _ |
| レファレンス事例のまとめ方、公開の基準等を市内図書館で統一する必要がある。 | _ |
| 簡単な事項調査、所蔵調査、図書案内が多く登録すべき事項の基準が曖昧になっている。 | _ |
| レファレンス担当者が入力することを気後れしている。 | _ |
| レファ協の認識不足 | _ |
| 特に利用していないのでわからない。 | _ |
| 22年度はレファ協に未加入だったため。 | _ |
| 大学 | 関連する設問 |
| 本学で受付する質問内容が特殊な事例が多く、登録、公開に値する内容なのか判断がしにくい。 | ①事例がない |
| レポート課題等のレファレンスが多く、登録することにより課題の解答を公開することにつながる為。 | ①事例がない |
| 登録事例について、公共図書館での事例が多く見受けられるため、大学図書館の事例の必要性をあまり感じない。 | ①事例がない |
| レファ協に登録すべき事例かどうかの判別が難しい | ①事例がない |
| レファ協の担当者がいない | ②担当者が少ない |
| 担当者の交替時に、業務の引継ぎがされなかった。 | ②担当者が少ない |
| スタッフ交替などの人的要因 | ②担当者が少ない |
| 人事的な異動(退職2名)があり、人員体制をみながらレファレンス体制強化に向けて検討中である。 | ③担当者が多忙 |
| 記録した相談内容の公開について利用者から許可を得ておらず、相談内容を公開できるように一般化する為の作業が負担であること。 | 4 内容確認が手間 |
| 自館での記録はスタッフ共有用にフランクな記載+個人情報が満載なので、公開用にセレクト+チェック+編集することが最も大きな負担となります。 | ④内容確認が手間 |
| かなり以前に申し込んだので、入力フォーム(形式)やシステムの手順がよく分からない。書誌を調べる前にWebで簡単に解決される質問が多い。 | ⑤変換作業が手間 |
| 紙媒体で管理しているため、そもそものデータおこしに時間がかかっている | ⑥入力作業が負担 |
| ID・パスワードの管理が煩雑である。 | _ |
| 何回も問い合わせをし、その度に登録済として回答いただいているID・パスワードでログインしようとしてもできない。 | - |
| 公開の基準を明確にできていないため | _ |
| レファ協への登録についてマニュアル未作成。 | - |
| レファ協への登録を日常業務に組み込むプロセスが確立できていない。 | _ |
| ルーティンに入っていない | - |
| | 1 |

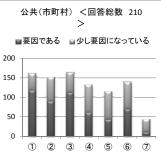
| 専門・その他 | 関連する設問 |
|--|----------|
| レファレンス質問のほとんどは当館で契約しているデータベースを検索することによって解決するので、外部に公開する意味があまり感じられない。 | ①事例がない |
| | ①事例がない |
| 非常勤職員が担当しており、3年任期のため余裕がありません。 | ③担当が多忙 |
| エクセルなどに取り貯めたデータが多く、それを登録してからと考えると時間が無いため | ③担当が多忙 |
| 登録したいと思っているが、そのための時間の確保が難しい。 | ③担当が多忙 |
| レファレンス事例中、個人情報の取り扱いが難しい。 | ④内容確認が手間 |
| 基本的に一般公開できるものを登録する方針なのだが、内部記録をそのまま流用できないケースが多く(質問者が特定できてしまうケース等)、登録するために内容をぼかす等の処理が必要となるし、そもそも公開しても良いか否かの判断も難しい場合があり、思いのほか時間が取られる。 | ④内容確認が手間 |
| IDが長いため、開くのに躊躇してしまう。 | _ |
| レファレンス協力データベースへの記録の登録が習慣化されていない。 | _ |

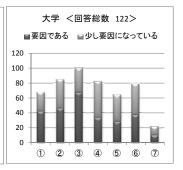
| NDL支部 | 関連する設問 |
|--|--------|
| レファレンス件数が膨大であり、内容も専門性が高いため当館のみで共有している。 | ①事例がない |

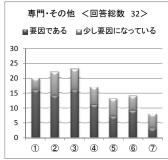
(11)レファ協への調べ方マニュアルの登録にあたって、障害(問題)になっているものがあるでしょうか? 登録を妨げている要因について、「要因である」「少し要因である」「要因ではない」のいずれかに〇をつけてください。

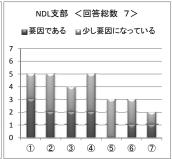
| | 公共(都) | | 公共(7 | 5町村) | 大 | 学 | 専門∙ | その他 | NDL | 支部 | 全 | 体 |
|--|-----------|--------------------|-----------|--------------------|-----------|--------------------|-----------|--------------------|-----------|--------------------|-----------|--------------------|
| | 要因であ る | 少し要因 になって いる |
| ① 自館には、調べ方マニュアル・調べ方の案内などがない(作成していない) | 20 | 16 | 117 | 43 | 42 | 26 | 16 | 4 | 3 | 2 | 198 | 91 |
| ② 担当者(職員)が少ない | 28 | 16 | 90 | 61 | 46 | 39 | 14 | 8 | 2 | 3 | 180 | 127 |
| ③ 担当者(職員)が他の業務で多忙である | 40 | 17 | 112 | 51 | 67 | 33 | 16 | 7 | 2 | 2 | 237 | 110 |
| ④ データの登録に先だち、マニュアルの 内容を確認することが手間である | 23 | 25 | 60 | 71 | 33 | 49 | 11 | 6 | 2 | 3 | 129 | 154 |
| ⑤ データをレファ協の入力フォーム(形式)にあわせるための作業が負担である | 15 | 22 | 43 | 72 | 28 | 36 | 7 | 6 | 0 | 3 | 93 | 139 |
| ⑥ データベースへの入力作業そのもの が負担である | 17 | 23 | 70 | 68 | 37 | 42 | 9 | 5 | 1 | 2 | 134 | 140 |
| ⑦ レファ協への登録に館内での承認(決裁)を得る必要がある。 | 4 | 19 | 9 | 34 | 10 | 12 | 3 | 5 | 1 | 1 | 27 | 71 |

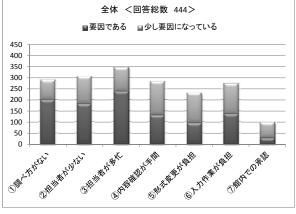












(12)上記(11)で挙げた以外に、登録を妨げている要因があれば記入してください

| 公共(都道府県・政令指定市) | 関連する設問 |
|---|----------|
| オンラインのレファレンスツール、新しく出版されたレファレンスツールなど、ツールの発展に併せた更新の手間がかかるように思います。また、一般的な調べ方ガイドはあらかた他の図書館が登録されているので、レファ協に登録できるような独自性を持ったガイドを現状製作できていないということも理由としてあります。 | ①調べ方がない |
| 自館で作成したパスファインダー等を加工して登録できればいいが、現段階では、パスファインダーの作成まで手がまわらない。 | ③担当が多忙 |
| 調べ方マニュアルは、基本的に自館への来館を前提に記述しているものもあるので、そのまま掲載してよいかの確認作業が必要。 | ④内容確認が手間 |
| レファレンス事例の登録を優先。 | _ |
| まず、レファレンス事例を優先させたい。 | _ |
| 事例の登録に追われ、マニュアル作成に至っていないのが現状である。 | _ |
| 事例に比べて登録館も少なく、違いが明確ではない。リサーチ・ナビは用いるが、単独では有用性があいまいだと感じている。 | _ |
| 自館HP掲載分と重複するため。 | _ |
| 自館で作成した調べ方案内をレファ協に登録したことがない。自館内で記載方法等を検討したことがない。 | _ |
| 「調べ方マニュアル」登録について、本館としての登録計画が未整備である。 | _ |
| 自館独自のパスファインダーは作成しているが、レファ協の調べ方マニュアルを作成するルーチンを作っていない。(今後検討します。) | _ |
| レファレンス事例の場合とは異なり、一からマニュアルを作成しなければならないため、登録に手間がかかる。 | |
| 調べ方マニュアルの登録について詳しく知らなかった。 | _ |
| 職員の認識不足 | _ |
| 当館の調べ方マニュアルをレファ協へ登録する際の当館の基準が未整備。 | _ |

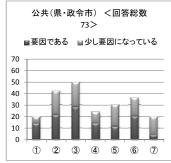
| 公共(市町村) | 関連する設問 |
|--|----------|
| マニュアル等を作成するには自館の資料だけでは不十分である。 | ①調べ方がない |
| 小さな市立図書館レベルとしては、登録できる案件が少ない。 | ①調べ方がない |
| 自館作成のパスファインダーを登録するかどうか検討する段階である。 | ①調べ方がない |
| 自館の図書館パッケージシステムへの入力に切替準備中であるため | ⑤変換作業が負担 |
| レファレンス事例の登録を始めたばかりであり、そちらをまず先に行いたいと思っている段階である。 | _ |
| レファレンス事例と調べ方マニュアルの区別が館内でできてないため | _ |
| 調べ方マニュアル登録機能の存在が頭になく、意識していない。 | _ |
| 調べ方マニュアルの登録等を知りませんでした。 | _ |
| 調べ方マニュアルそのものについての認識に欠けていたため | _ |
| 使ったことがなく詳細がわからないので答えられません。 | _ |
| 調べ方マニュアルの登録の詳細について把握できていないため | _ |
| 登録した実績がなくよくわからない。 | _ |
| 特に利用していないのでわからない。 | _ |
| 利用しない | _ |

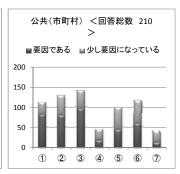
| 大学 | 関連する設問 |
|---|----------|
| 本館が登録するような特異な事例はないと考えています。 | ①調べ方がない |
| 当大学関連のマニュアル以外は自館でわざわざ作らないことに決めている | ①調べ方がない |
| 各種データベースの使用法以外に、調べ方マニュアルに該当する内容がわからない。 | ①調べ方がない |
| レファ協の担当者がいない | ②担当者が少ない |
| 担当者の交替時に、業務の引継ぎがされなかった。 | ②担当者が少ない |
| 所属者向けに、自館所蔵資料や契約データベースを盛り込んだものを作成しているので、自館ホームページで公開すれば十分。 | _ |
| すでに自館HPでPDFやhtmlで公開されている事。 | _ |
| 何回も問い合わせをし、その度に登録済として回答いただいているID・パスワードでログインしようとしてもできない。 | _ |
| レファ協への登録を日常業務に組み込むプロセスが確立できていない。 | _ |
| 登録についてのマニュアル未作成。 | _ |
| 公開の基準を明確できていないため | _ |
| 登録について検討していない。 | _ |

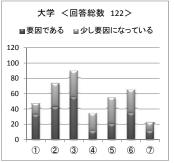
| . 専門・その他 | 関連する設問 |
|---|---------|
| 質問(10)と同様で、ユーザー制限のあるデータベースの使い方についてのマニュアルがほとんどなので、登録する必要を感じない。 | ①調べ方がない |
| レファ協関係に割ける時間があまりないため、現状は、事例の登録で手一杯です。 | ③担当者が多忙 |
| 非常勤職員が担当しており、3年任期のため余裕がありません。 | ③担当者が多忙 |

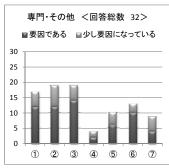
(13)レファ協への特別コレクションの登録にあたって、障害(問題)になっているものがあるでしょうか? 登録を妨げている要因について、「要因である」「少し要因である」「要因ではない」のいずれかに〇をつけてください。

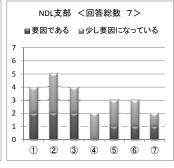
| | 公共(都道 令指) | 道府県·政 定市) | 公共(市 | 5町村) | 大 | 学 | 専門∙ | その他 | NDL | 支部 | 全 | 体 |
|--|--------------|--------------------|-----------|--------------------|-----------|--------------------|-----------|--------------------|-----------|--------------------|-----------|--------------------|
| | 要因であ る | 少し要因 になって いる | 要因であ る | 少し要因 になって いる | 要因であ る | 少し要因 になって いる | 要因であ る | 少し要因 になって いる | 要因であ る | 少し要因 になって いる | 要因であ る | 少し要因 になって いる |
| 自館には、特別コレクションがない | 14 | 6 | 81 | 32 | 32 | 15 | 12 | 5 | 2 | 2 | 141 | 60 |
| ② 担当者(職員)が少ない | 21 | 21 | 79 | 50 | 42 | 31 | 12 | 7 | 2 | 3 | 156 | 112 |
| ③ 担当者(職員)が他の業務で多忙である | 28 | 22 | 96 | 45 | 55 | 34 | 14 | 5 | 2 | 2 | 195 | 108 |
| ① 特別コレクションとレファレンスの担当者が異なるため、連携がとりにくい | 14 | 10 | 18 | 28 | 11 | 23 | 2 | 2 | 0 | 2 | 45 | 65 |
| ⑤ データをレファ協の入力フォーム(形式)にあわせるための作業が負担である | 11 | 19 | 44 | 55 | 20 | 35 | 6 | 4 | 1 | 2 | 82 | 115 |
| ⑥ データベースへの入力作業そのもの が負担である | 20 | 16 | 59 | 58 | 34 | 31 | 10 | 3 | 1 | 2 | 124 | 110 |
| ⑦ レファ協への登録に館内での承認(決裁)を得る必要がある。 | 4 | 16 | 12 | 29 | 11 | 11 | 4 | 5 | 1 | 1 | 32 | 62 |

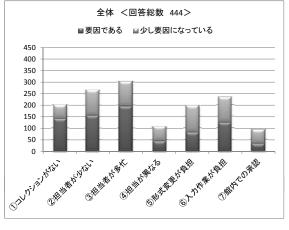












(14)上記(13)で挙げた以外に、登録を妨げている要因があれば記入してください

| 公共(都道府県・政令指定市) | 関連する設問 |
|--|--------------|
| 特別コレクションを形成する資料自体のデータ整備、コレクション単位での整理ができていない。 | ①特別コレクションがない |
| 特別コレクションを整備中である。 | ①特別コレクションがない |
| 自館資料が「特別コレクション」に該当するという認識がなかった。 | ①特別コレクションがない |
| 小田先生の記事にあるように「特別」なものと思っていた。 | ①特別コレクションがない |
| 特別コレクションとして登録するものの判断が難しいため。 | ①特別コレクションがない |
| 現在登録しているコレクション以外のものを登録するとなった場合、どういった線引きをするのかが難しいように感じます。 | ①特別コレクションがない |
| どれを「特別コレクション」とするかを館内で協議する機会がない。 | ①特別コレクションがない |
| 主だったものは登録済 | ①特別コレクションがない |
| 既に当館のコレクションはすべて登録済みである。 | ①特別コレクションがない |
| 登録すべきコレクションは、現時点で登録済となっているため。 | ①特別コレクションがない |
| すでに主な特別コレクションは登録済のため、現在は登録作業が発生していません。 | ①特別コレクションがない |
| 登録時に想定される問い合わせに対応する為の目録の装備等が追い付いていない。 | ③担当者が多忙 |
| 事例の登録のみに追われているのが現状である。 | ③担当者が多忙 |
| 特別コレクションの登録について詳しく知らなかった。 | _ |

| 「特別コレクション」項目の登録について館内で認識がなかった。 | _ |
|---|---|
| レファ協といえばレファレンス事例のイメージが先行し、忘れがちだった。登録しやすいので、着手したい。 | _ |
| 入力の必要性を認識していなかった。(今後対処します。) | _ |
| これまでに登録実績なし(今後検討) | _ |
| 職員の認識不足 | _ |
| 「特別コレクション」の登録について、本館としての登録計画が未整備である。 | _ |
| 蔵書データを国会図書館に提供していない。 | _ |

| 公共(市町村) | 関連する設問 |
|---|--------------------------------|
| 特別コレクションのとらえ方がよくわからないためと、コレクションとなりうる資料の整理が不完全なため。 | ①特別コレクションがない |
| 特別コレクションの閲覧に供する環境の整備中 | ①特別コレクションがない |
| 現在コレクションの整備中である。 | ①特別コレクションがない |
| 未整理のため | ①特別コレクションがない |
| 特別コレクションの一部が未整理であるため | ①特別コレクションがない |
| 「① 自館には、特別コレクションがない」と考えていたため、特に登録が必要と思っていなかった。 | ①特別コレクションがない |
| 特別コレクションと一般コレクションの線引き | ①特別コレクションがない |
| どういった場合に登録すべきかよくわからない | ①特別コレクションがない |
| 登録についての認識不足。また、特別コレクションがどう定義されているものかがつかめてないので、「これを登録してもいいのか?」と躊躇 | ①特別コレクションがない |
| してしまう。 | ①特別コレクションかない |
| 登録方法がわからない。 | ⑤変換作業が負担 |
| 登録方法についての詳細がわからないため | ⑤変換作業が負担 |
| 登録方法がわかりにくい | ⑤変換作業が負担 |
| 特別コレクションについて詳しく知りませんでした。 | _ |
| 特別コレクションそのものについての認識に欠けていたため | |
| この登録について初めて知りました。すみません。 | _ |
| 特別コレクションデータベースについて認識しておらず、活用したことがなかった。 | _ |
| 登録することを知らなかったので、今後登録します。 | _ |
| 特別コレクション登録機能の存在が頭になく、意識していない。 | _ |
| 特別コレクションの登録について知識がなかった。レファレンス事例の登録を始めたばかりであり、そちらをまず先に行いたいと思っている | |
| 段階である。 | _ |
| 自館ホームページで特別コレクションの公開を行っているため | _ |
| 特別コレクション自体が、貸出や閲覧を目的としているものではなく他への周知は考えていない。 | _ |
| まだ検討もしていませんが、将来的には検討するかもしれません。 | _ |
| 利用しない | _ |

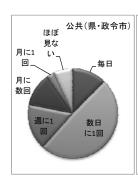
| 大学 | 関連する設問 |
|---|--------------|
| 現在、特別文庫の分類方法や配架場所などの変更作業の途中であること。 | ①特別コレクションがない |
| 特別コレクションを構築検討中であり、コレクション購入を中長期計画の中で反映できるよう、決裁中の状況である。 | ①特別コレクションがない |
| 特別コレクション資料のデータ作成が完了していない為 | ①特別コレクションがない |
| レファ協の担当者がいない | ②担当者が少ない |
| 担当者の交替時に、業務の引継ぎがされなかった。 | ②担当者が少ない |
| 自館サイトで情報を提供し、随時更新しているので、作業として重複する。 | ⑤変換作業が負担 |
| 何回も問い合わせをし、その度に登録済として回答いただいているID・パスワードでログインしようとしてもできない。 | _ |
| 自館ホームページで公開しているので十分。 | _ |
| 当館ホームページに掲載しているので、レファレンス協同データベースへの登録の必要性を感じない。 | _ |
| 特別コレクションの利用規定等、決めかねているため。 | _ |
| 特別コレクションの基準が未定。 | _ |
| レファ協の特別コレクションに登録するかの検討を行っていない。 | _ |
| 登録について検討していない。 | _ |

| 専門・その他 | 関連する設問 |
|--|--------------------------------|
| 特別コレクションに当たる資料もあるが、データベース化が進んでいないことも要因である。 | ①特別コレクションがない |
| 特別コレクションに位置づけられるものが多数に上る。多くのコレクションを登録することの煩雑さが障害となっている。 | ①特別コレクションがない |
| 「特別コレクション」の副題を考えてはどうでしょうか。例えば「特別コレクション―主題別おすすめ資料群」とか。当館は「参加館通信」の小田 先生や山崎さんの解説により、「特別コレクション」の捉え方の幅を広げ、登録を開始しました。 | ①特別コレクションがない |
| 特別コレクションに関する小田先生の御寄稿を拝見するまで、当館ライブラリーも特別コレクションはないと思っておりました。でも、当館も隠れた特別コレクションを持っていることはわかりましたが、現時点ではライブラリーの資料として未登録の状態です。それを整理・登録し、一般公開できるようにする方が先ですので、やはり当分先になりそうです。 | ①特別コレクションがない |
| 非常勤職員が担当しており、3年任期のため余裕がありません。 | ③担当者が多忙 |
| レファ協関係に割ける時間があまりないため、現状は、事例の登録で手一杯です。 | ③担当者が多忙 |
| 今はレファレンス事例の登録を優先しており、コレクションや調べ方マニュアルの活用にまで至っていない。 | _ |

(15)どのくらいの頻度でレファ協のデータを閲覧していますか

| 1 | しってのこうのの対象をしてファーのの | | 別見して | 0.4377 | | | |
|---|--------------------|----------------------------|-------------|--------|--------|-------|-----|
| | | 公共(都 道府県・ 政令指定 市) | 公共 (市町村) | 大学 | 専門・その他 | NDL支部 | 合計 |
| | 1.毎日見ている | 9 | 2 | 5 | 1 | 0 | 17 |
| | 2.数日に1回見ている | 36 | 22 | 7 | 5 | 0 | 70 |
| | 3.週に1回見ている | 12 | 7 | 7 | 3 | 0 | 29 |
| | 4.月に数回見ている | 9 | 58 | 40 | 9 | 2 | 118 |
| | 5.月に1回見ている | 2 | 49 | 21 | 4 | 1 | 77 |
| | 6.ほとんど見ない | 5 | 72 | 42 | 9 | 4 | 132 |
| | 合計 | 73 | 210 | 122 | 31 | 7 | 443 |







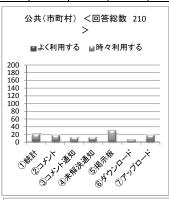


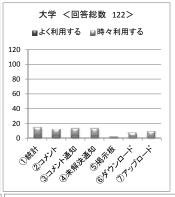


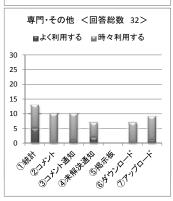


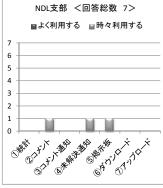
| (16)レファ協システムでよく利用している機能は何でしょっか? それそれの機 | Lの機能について、いずれかに○をつけてくだ。 | それぞれの機能し |)レファ協システムでよく利用している機能は何で |
|--|------------------------|----------|---|
|--|------------------------|----------|---|

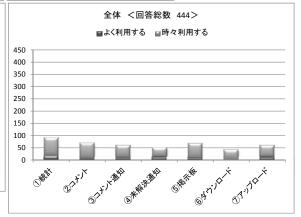
| | 令指: | | 公共(ī | †町村) | 大 | 学 | 専門∙ | その他 | NDL | 支部 | 全 | 体 |
|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | よく利用 | 時々利用 |
| | する |
| ① 統計出力機能 | 5 | 37 | 3 | 17 | 3 | 11 | 5 | 8 | 0 | 0 | 16 | 73 |
| ② コメント機能 | 1 | 27 | 2 | 16 | 3 | 9 | 0 | 10 | 0 | 1 | 6 | 63 |
| ③ コメント到着情報をメールでお知らせ する機能 ④ 未解決レファレンス情報をメールでお | 3 | 20 | 1 | 12 | 3 | 10 | 1 | 9 | 0 | 0 | 8 | 51 |
| 知らせする機能 | 5 | 10 | 2 | 11 | 2 | 11 | 2 | 5 | 0 | 1 | 11 | 38 |
| ⑤ 掲示板機能 | 2 | 19 | 2 | 28 | 2 | | | | 0 | 1 | 7 | 60 |
| ⑥ ダウンロード機能 | 1 | 18 | 0 | 7 | 0 | 7 | 0 | 7 | 0 | 0 | 1 | 39 |
| ⑦ アップロード機能 | 5 | 18 | 5 | 13 | 0 | 9 | 1 | 8 | 0 | 0 | 11 | 48 |











(17)システムへのご要望

公共(都道府県・政令指定市)

| 公共(即退州东 以下拍足川) | |
|----------------|--|
| 検索 | 全文検索/あいまい検索 事例中の回答プロセスを全文検索できるようにしてほしい。また、書名など多少揺れがあっても検索結果表示できるようになってほしい。 |
| 検索 | リサーチナビの「調べるヒント」も活用させていただいています。リサーチナビの検索結果には、レファ協の事例も含まれますが、レファ協の検索結果からもリサーチナビの情報「調べるヒント」等を直接見ることができると便利だと思います。 |
| 登録 | レファレンス事例を始め、各登録にあたっての入力フォームの簡素化を希望します。 |
| 登録 | 担当者名その他館内の事務的な内容等を入力できるフィールドで、登録館のみが参照できる機能。 |
| 統計 | 統計が年度単位で表示できるとうれしい |
| 統計 | 統計出力がより簡便になればありがたいです。 (例)被参照数を出力する時、一般公開・参加館公開などレベルでも対象をしぼれると便利かと思います。 |
| 統計 | レファレンス事例の被参照数が、統計画面だけではなく、管理者でログインした状態の詳細画面で簡単に確認できる機能が欲しい。 |
| 統計 | 統計の登録件数統計において、総登録数の内訳が公開区分ごとにカウントされていますが、最初に登録された時の数値のままになっているようです。当館は「自館のみ参照」で一旦登録した後に印刷し、印刷したものを決済にかけて、それから「一般公開」に登録区分を変更するという運用になっているのですが、実情と統計数値がずれているように見えるため、報告させていただきました。 |
| 統計 | 登録件数の統計はシステムに登録した時点での公開レベルでカウントされているが、「自館のみ参照」で登録後に確認・修正して「一般公開」に変更することがあるので、統計出力時点(前日でも可)での公開レベルで集計した統計を出力可能にしてほしい。 |
| 統計 | 統計出力機能について、レファレンス事例の公開レベルを変更した場合に、変更後の件数が統計出力に反映されるようにしていただきたいです。 |
| 統計 | 統計出力の被参照数(データ別)に、被参照数順のソート機能があればいい。現在は一旦CSVで出力した後Excelで展開し、並べ替えを行っている。 |
| コメント | コメント機能はうまく利用できたらと思うが、日々の業務の中で他館へコメントする時間がない。現在は当館がレファ協 に登録する事例が何らかの形で他館の事例を参考にした場合のみ、報告としてコメントしている状態。より良い解決方 法を教えてもらえる点ではありがたいと感じてはいる。 |
| ダウンロード | ダウンロード機能の中で、管理番号でも範囲指定ができるようになればありがたいです。(現在は1つしか選択できない。) |
| アップロード | アップロード機能を使いやすくしてほしい。 |

| アップロード | 現在、当館では、独自のツールでレファレンス記録を蓄積し、クライアントツールを使用して登録していますが、次期図書館システムでは、レファレンス記録とレファレンス協同データベース用データの作成を図書館システムに組み込むことを検討しています。 貴館のレファレンス協同データベースシステムに変更があっても、現在と登録・抽出方法に大きな変更がない(あるいは、互換性がある)ようにしていただければと思います。 |
|--------|---|
| アップロード | 現在は、アップロード時に、送付ファイルの確認画面で一度に10件までしか確認できない。一度に登録する件数が多いため、全件について確認できるようにしてほしい。 |
| その他 | 印刷時に見切れるので、レイアウト変更しなくても印刷できる別ウィンドウが開けると助かる。 |
| その他 | 県域の協力レファレンスに利用できるような機能。(たとえばグループ館を登録しておいて、自館の「更新・削除」のような画面で、グループ登録してある館の新着事例がいつでも見ることができるというような方法で。) |
| その他 | 県単位、政会指定都市単位で、レファ協システムについての説明会を開催して欲しい。 |

公共(市町村)

| 公共(中国作) | |
|---------|--|
| 検索 | レファレンス事例の検索が容易でない。もっと細目表単位での検索ができないか。 |
| 検索/登録 | 自館で登録したレファレンス事例の一覧の見やすさや、検索機能の向上。 |
| 登録 | 入力する項目を減らしてほしい。 |
| 登録 | 似たような項目があって、マニュアルを見ても分かりにくい |
| 登録 | レファレンス事例の登録画面の入力欄をもう少し大きく表示してほしい。 |
| その他 | ホームページ上でレファ協についてのページを設けてはいますが、いまひとつAPIがわからず、使いきれていません。 |
| その他 | 自館のシステムに協同データベースの事例や調べ方マニュアルを取り込んで自館のHP上で公開したりOPACで表示したりできますか。 |
| その他 | 機能を使いきれていませんでした。 |

| 大学 | |
|------|--|
| ログイン | これまでの改善で非常に使いやすくなり大変助かっております。ログインの際に自動認証できるシステムがあれば、なお便利になると思います。 |
| ログイン | 参加館IDの番号が非常に長いため、任意の番号等に変更可能にしていただきたい。 |
| 検索 | 簡易検索画面から詳細検索画面に切り替えるボタンが、簡易検索のすぐ横にあったほうが良い。 |
| 検索 | ●NDC検索について 例 航海学について調べている ・キーワード: 航海学(2011/12/26検索) ヒット件数 2件 ・詳細検索 NDC欄で 557(航海、航海学)を選択 ヒット件数 33件 多くの人がまずキーワード検索をすると思われる。 NDCで検索するとヒットが多く、結果も参考になるものが多いのではないか。 分類(さらに言えば件名)の有効性をアピールしてもよいのではないか。 |
| 登録 | 登録の簡略化を希望します。 |
| 登録 | 事例更新画面の拡張画面を複数開きながら作業できるようにしてもらいたい。現状では1画面づつしか開けないようであり、作業する上でストレスがかかる。 |
| 登録 | 参考資料などの書誌データ自動入力機能 |
| 登録 | 参考資料欄の公開レベルを選択でき、かつ回答掲載頁を入力できる欄があれば…と思います。 |
| コメント | コメント機能の活用を活発化させるために、<コメント到着情報>通知機能への更なる参加を促す、もしくは、全参加館へ自動的に通知するようにしたらいかがでしょうか。クエスチョンポイントとまではいかずとも、参加館同士の協力関係を促すために、コメント機能が活発に活用されるような工夫を期待します。コメントの"一般公開"をしても面白いかもしれません。 |
| その他 | 利用者側として見る時に、表示画面がA4(縦)に収まらないために印刷しずらい。デザインの都合で幅指定されているためかと思いますが、印刷した時にA4(縦)に入るようにしていただけると、活用し易くありがたいです。利用者に手渡したり、自身のメモとして印刷する際に。 |
| その他 | 「この事例を見た人はこんな事例も見ています」のような、Amazon的なrecommend機能。 |
| その他 | このデータを参考にした館数がわかる機能(参考にした館はボタンをクリックする→館数UP&館名がでる) どれだけ需要があるか、どんな館から需要があるか、わかるとありがたいです。(コメントなしで良い機能があると助かります。) |
| その他 | お気に入り事例をブックマークする機能。 |
| その他 | マルチメディア対応 |

専門・その他

| <u>411 COLE</u> | |
|-----------------|--|
| 統計 | 登録件数や被参照件数等の件数をデータとして使用する場合、「年度」の数字を使うケースが多いのですが、現状の統計出力機能では「年」が基本になっているため、少々使い勝手が悪いです(年月で指定すると、日単位の細かい数字が出てしまう)。統計の抽出機能面で、もう少し融通が利くと使いやすくなると思います。 |
| 統計 | 統計出力の被参照数(データ別)の検索結果の被参照数に昇順降順ボタンがあると嬉しい。 |
| | 事例登録の際、【公開レベル】が最初から「一般公開」に設定されているところ。当館は一般公開をするには決裁が必要なので、直し忘れてうっかり「一般公開」のまま登録してしてしまうのを防ぎたい。 |
| 登録 | 「照会先」に機関名とURLを入力することがあるので、リンクが繋がるとありがたいです。 |

NDL支部

登録データの公開レベルをクリックのみで変更できることは便利な反面、間違えやすいので、データ登録時に公開レベルの確認画面が表示されると大変助かります。 登録

(18)その他、レファ協事業全体についてのご要望等

公共(都道府県・政令指定市)

| 事業活性化に向けて | 参加しているものの開店休業状態になっている館、新しく仕事が増えるのを嫌い、新規参加を敬遠する館に対しての働きかけが大切なのではないかと思います。参加館において、図書館業務として組み込まれれば、確実にデータは増えるはずです。 データ提供館に対しては、感謝状は感謝状でうれしいものですが、それ以外のインセンティブがあってもいいのかな、と思います。現状でも図書館全体の活動としては+となりますが、それぞれの参加館にとって目に見える+があったほうが、参加館のモチベーションも上がると思います(その場合はインセンティブにつながるルール作りに神経を使わなくてはいけないでしょうが…)。 |
|-----------|---|
| 事業活性化に向けて | カウンター業務では、レファ協を見ることができるが、実際に登録することは不可能に近いのが現状である。いろいろ活用したいと思うが、他の業務に追われてできない。これは当館に限らず公共図書館全体がおかれている状況ではないだろうか。これを打破するには国会図書館の力強い施策が必要だと考える。 |
| 事業活性化に向けて | レファレンス事例にコメントを付与してくださる等、事業に熱心に取り組む図書館も見受けられますが、当館のように他の業務と兼任の場合、この事業になかなか時間が割けないのが実状です。こういった温度差があることを踏まえた上で、発展に向けて考えるべきではないかと思います。 |

| 事業活性化に向けて | コメント機能については、見ると同じ図書館ばかりが書きこんでおり、全図書館に有効に使われている様には思えません。レファ協事務局だけの問題ではありませんが、何らかの対策を講じる必要はあるのではないでしょうか。 |
|------------|--|
| 事業活性化に向けて | レファ協事務局だけの問題ではありませんが、そもそもレファレンス事例を登録するのは、やはり手間がかかります。 |
| 事業活性化に向けて | 一般公開の件数を増やせるよう頑張りたいです。 |
| 事業活性化に向けて | 全スタッフとも、レファレンスで困った時は、レファ協を見てみるという週刊が定着しつつあり、いつも大変助けられています。本当にありがとうございます。今後もれはっちを含め、分かりやすく親しみがある事業として継続していただけることを願っております。 |
| 事業活性化に向けて | 当館では協同データベースの実証実験の段階より参加していましたが、ここ数年、提供がストップしており、課内でも問題となっておりました。今後NDLサーチの稼働等を考えると、一般的なレファレンスはもちろん、郷土関係のレファレンスを全国に発信できる場として当館が受けたレファレンス事例の(他館での)活用が期待されるし、また期待に応えるべきであると考えております。そのため、現在徐々にですが事例登録に向けて動けいており、各自が負担なく日々の業務で受けたレファレンスをデータベースに記録することを今後恒常的に行っていく仕組みを整えている段階です。 |
| データ内容について | 質の高い事例の登録が増えることをのぞみます。 |
| データ内容について | 個人的には「レファレンス事例」が増えるよりも「調べ方マニュアル」が増えるほうがありがたい。自館への被参照数も、 こちらが多いほうが嬉しいし、設置母体にも役割をアピールしやすい。 |
| 事務局からの情報発信 | 毎週発行されるメールマガジン「参加館通信」により、レファレンス協同データベースに関連する様々な情報が提供されているが、一般利用者サイドのレファレンス協同データベースを使った感想や意見についても掲載していただければ、 事例登録やレファレンス業務への有益なヒントになるのではと考える。 |
| 事務局からの情報発信 | 登録事例に関するトラブルがあった際の対応方法の方針や、事務局に寄せられている、一般の方からの感想や意見 等について、情報提供をお願いしたい。 |
| 事務局からの情報発信 | 今年度から担当になり、分からないことも多いのですが、協力通信を拝見したり、サポーターの方のお話をうかがうと、 勉強になります。参加館のフォーラムに参加できるとよいのですが、旅費とカウンターローテーションが厳しく、職員を 出席させる研修・集会を厳選している状況であるため、参加が難しいです。協力通信は貴重な情報源ですので、これか らも継続して発信していただけると助かります。 |
| 研修 | 県単位で政令指定都市単位で、レファ協事業全体についての説明会を開催して欲しい。 |
| その他 | 国会図書館サーチなどからも検索することができ、大変助かっています。 |

公共(市町村)

| 公共(市町村) | |
|-----------|---|
| 事業活性化に向けて | せめて県立図書館レベルでは全館参加で事業を進めていくべきです。個別に参加依頼・説得をするなどもう少し力を入れて行けばよいのでは。当方も県より強く説得されてはじめましたが今ではやってよかったと感じています。 |
| 事業活性化に向けて | 事例登録がなかなかできてないので、今度はぜひ登録を行い、当館のレファレンスにも活用していきたいと思います。 |
| 事業活性化に向けて | 当館の図書館システムに記録しているデータは、一部一般公開しているため、今後それをレファ協にアップしていく予定です。 |
| 事業活性化に向けて | 異動の際に大体の引き継ぎは受けたものの、つい日常業務に追われて、参加館としての意識が薄かったと思います。 加えて、登録に対して気構えと負担感があり、中々参加できません。しかし、今回特別コレクションについての考え方 や、レファレンスの記録方法などについて改めて気付かされました。今後は、より登録に協力できるようにしていきたい と思います。 |
| 事業活性化に向けて | せっかくある事業なので、今後は利用していきたいと思います。 |
| 事業活性化に向けて | 日常業務に追われ、せっかくのデータベースの活用ができないのが残念。登録すべき内容かどうか判断に迷うことも 多く、記録票に書きとどめるまでになっているのが現状です。 |
| 事業活性化に向けて | 他館登録のレファレンス事例に助けられることもあるのですが、やはり自館の業務を優先してしまうため、自館登録 データの使い勝手の向上が、登録件数の増加に繋がるかと考えます。 |
| 事業活性化に向けて | 以前、参加館登録直後に「1件でも登録してもらわないと参加資格がない」との指摘をいただいていますが、レファレンス担当は定めているものの、職員不足等により協同データベースへの登録ができない状況が続いています。早急に体制を整えて、データの登録及び活用を進めたいと考えますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。 |
| 研修 | レファ協事業の重要性や将来性などは理解しているつもりですが、そもそも、よくわからないことが多すぎて、自発的に 登録することが困難です。地方の公共図書館員に対して、研修や講習が、身近に受講できるようになればもっと理解を 深めることができると思っています。 |
| その他 | 探している事例が事例集にないため、国立国会図書館に直接問い合わせすることが多いです。 |

大学

| 大字 | |
|-----------|---|
| 事業活性化に向けて | すばらしいデータベースなので、もっとGoogle等の検索エンジンにおいて上位で表示されるように、大手民間業者との連携がもっと促進されるとよいのではないか。また、Wikipediaとの連携もあるのいいのではないか。(APIを利用したGreasemonkeyスクリプトはあるようですが。) |
| 事業活性化に向けて | 自館では、過去の事例の遡及登録と共に、その事例を経験していないスタッフのレファレンス研修用として活用させていただいております。今はまだ自館での活用にとどまっておりますが、集合知としてのレファ協事業に貢献できるよう業務の見直しを図りたいと考えています。 |
| 事業活性化に向けて | 昨年参加したばかりであり、レファレンスに関するデータの登録はありませんが、他館のこれまでの登録された事項を 参考にしながら、本学図書館におきましてデータの蓄積がはかれるよう努力したいと考えています。 |
| 事業活性化に向けて | 多忙を理由に利用できていませんでした。今後、積極的な利用を進めていきます。 |
| 事業活性化に向けて | 担当者により、登録への意欲に温度差が非常にあり、以前はあまり登録しておりませんでした。今後は多少なりとも積極的にご協力させていただければ…と思っております。 |
| 事業活性化に向けて | 専門図書館であるため、レファレンスの質問傾向がある程度決まっているため、レフ協を利用させていただくことはあまりないのが実情です。かなりデータも増えているようですので、今後は活用・入力も検討したいと思います。 |
| 事業活性化に向けて | 現時点で本学図書館においてはあまり活用の場がないのですが、事業としては大変有意義と思いますので継続していただければと思います。 |
| 事業活性化に向けて | 本学は規模の小さい単科大学でカウンターでのレファレンス質問がほとんどありません。何か聞かれてもそれがわざれて記録したりするほどの内容ではなく、また事例として登録するほどのものでもありません。このレファ協に登録した時の職員が異動し、レファ協の存在もほとんど認識していませんでしたがこれから何かあったら参照しようと思います。参照だけでも、業務の補助として大いに役立つこともありますので、参加館に対して一律に「登録!登録!」と言われてしまうと心苦しいものがあります。 (基本的に旧帝大や歴史の古い大規模大学や、県立図書館等をメインの対象と考えられているシステムだと思いますが、職員もコレクションも少ない小規模館にとっては参照できるだけでも大きな意味のある事業だと思います。) |
| 事業活性化に向けて | 現在、日々の業務に追われ、登録などの作業ができず申し訳ありません。 |
| 事業活性化に向けて | 利用する側からも登録する側からも、このデータベースの存在を忘れていました。 利用する側としては、難解な調査は当学の歴史であったこと、通常の調査はネットやデータベース、所蔵している参考 図書、図書で解決可能だったことから他の調査ツールを必要としませんでした。 |
| データ内容について | 登録時点では正しい知見が、その後の研究、発見などでそれが変わってしまった場合どのように対処するのか。 |
| データ内容について | 回答プロセスをもっと詳細に記述していただきたい。 |
| データ内容について | 登録件数が充実してきた中、内容や精度について新たな指針を検討する時期に来ていると感じて いる。基準となるものを明確に提示していただければ、今後の登録や事例選定の際の参考になると思われる。 |

| | 講師の方とのスケジュール調整が難しいとは思いますが、担当者研修会を土曜に設定して頂くと、当館のような少人数で運営している館は、参加しやすくなるのではないでしょうか。 |
|-----|--|
| その他 | レファレンスにおいて他館事例を活用させていただくことがあり、役に立っています。 |

専門・その他

| 事業活性化に向けて | 年に一度の「表彰」は、組織内PRのいいきっかけになると思いますので、ぜひ今後も続けてください。 |
|-----------|---|
| 事業活性化に向けて | まだまだ使いこなしていない機能があるので、引き続き様々な情報を発信していただきたい。 |
| 事業活性化に向けて | ここ数年、諸事情によりレファ協システムを利用しませんでした。来年は努力したいと思います。すみません…。 |
| 事業活性化に向けて | 現在は活用できていないので、今後は利用していけるよう努めたいと思います。 |
| 事業活性化に向けて | 要望等ではありませんが。。2011年は震災含めた諸事情により、レファ協データ登録より優先すべき業務が多数発生し、ほとんど利用できませんでした。ですが、日常業務の中で必要性は感じており、本年はレファ協データ登録にも力を入れようと思っております。当館のデータが入力されれば、少なくともそれを参照するための利用は当館においては飛躍的に伸びると存じますし、統計等も活用できると存じます。 |
| 事業活性化に向けて | 今後、登録数が増やせるよう努めたいと思います。 |
| 事業活性化に向けて | レファレンス事例検索は役に立っています。当館でも積極的に登録したいと希望しているのですが、時間が取れないのが課題です。 |
| 事業活性化に向けて | レファレンス協同データベース事業については「とても便利なもの」と分かってはおりますが、人員不足により取り組めない状態でおります。今後はできるだけ利用する習慣をつけて、活用していきたいと思います。 |